

臼田 亜浪(うすだ あろう)

資 料

短冊『霧よつつめつつめ ひとりは 淋しきぞ 亜浪』

作 者

1879(明治12). 2. 1-1951(昭和26). 11. 11

長野県小諸生まれ。

子供のころより俳句に親しみ、高浜虚子の門に入り本格的に俳句を始める。「横浜貿易新聞」記者や「やまと新聞」編集長を経て、俳誌『石楠』を創刊、主宰し俳句に専念する。

参考文献

『臼田亜浪全句集』(臼田亜浪／著 臼田亜浪全句集刊行会 1977 [県立 911. 36/172(11953635)])

『俳句の成るまで』(臼田亜浪／著 育英書院 1943 [県立 911. 307/3(11945649)])

『臼田亜浪先生』(臼田登代子／ほか著 石楠社 1952 [地域 K93/50(50092535)])

